



美馬ロータリークラブ週報

2011年8月2日 火曜日 Vol.252

例会出席者 21名(会員総数30名) 出席率 70.0%
メーキャップ 前田豊太郎、戸島健治、山内宏司、小田教仁、小野一史、三好亘、横内優
修正出席率 103.3%

ゲスト 上田 佳江様 美馬 眞澄様
副会長挨拶 川田 勝義副会長

お暑うございます。一週間のご無沙汰です。

今夜は、藤野会長が親戚のご不幸の為欠席でありまして、さっそく心配していました出番が回ってまいりました。会長代理は、初めてですので、どうなることやら心配です。何かをお話ししなければなりませんので、私がロータリークラブに入って今までに思った事、感じた事を話してみたいと思います。

ロータリークラブの例会は、全ての人が100%出席が基本ですが、当クラブの出席率は例会に限り見ていると70%前後だと思えます。

私の記憶で100%達成したのは、長浦会長時代の最終例会で一度あったきりだと思います。

皆様お忙しい方ばかりですが、例会日は特別な日以外は毎週火曜日午後六時半からです。

一人一人が例会には、出席するんだと言う強い意識を持って欲しいと思います。NHKの大河ドラマ「江」で千利休が「無理と言うのは人の心が作るもの」と言っていました。簡単に欠席と決めるのではなく何とか出席しようと思いを絞ってください。美馬ロータリークラブの例会日が待ち遠しいそんなクラブにしませんか。

幹事報告 前田豊太郎幹事

到着週報

鴨島RC、脇町RCよりいただいております。

例会終了後、理事会を行います。

新会員の紹介 矢野 太一様

ロータリーバッチ綱領、四つのテストの贈呈

委員会報告

親睦活動委員会 田中 義貞小委員長

【8月期会員誕生日記念品の贈呈】

千葉 正樹、田中 義美、林 秀樹、藤野 章二

【8月期会員配偶者誕生日の贈呈】

石井 正司、伊良原 猛、浪越 繁男、林 秀樹、三好 亘、山内 浩司の各奥様

米山奨学生 フィンチャン 様

・奨学金の交付

卓 話 野々村 隆 (会員増強委員会)

(クラブフォーラム)

- 1、本年度会員維持増強委員会の構成メンバーについて
- 2、クラブフォーラムの意義について
- 3、会員増強の手段について

・新入会員の入会増を図る

・現会員の退会を防止する

- 4、ロータリー会員として求められる資質(新入会員の入会資格)について
- 5、具体的な入会手続きについて

卓 話 宇山 裕士

(生涯学習とリカレント教育)

生涯学習は人々が「自分の心の充実や啓発のため」とか「生活の向上のため」に自発的な意志で、生涯を通して学習することと定義されています。

この生涯学習は、一般に2つに分類されます。

一つは、かつて生涯学習で「教養を高めるため」のものです。

社会の職場或いは家庭の主婦や現役を退職した人達が趣味や娯楽又はライフワークを楽しむために、お茶、お花、ピアノ、料理、英会話等の教室やカルチャーセンターに通って“何か新しいもの”を学んで自分を高めるといった「習い事」のための学習です。

二つは、最近の生涯学習として「リカレント教育」といわれ、将来の仕事に役立てるための学習です。

リカレント教育は社会人が大学等の高等教育機関で再教育を受けることです。

- (1) 現在の仕事の能力向上のために、より高度な知識や技術を習得する、いわゆるスキルアップの為に
 - ・ グローバル社会となった現在、外国語習得のため
 - ・ 競争が激しい販売員やサービス業の人達の接客技術やマナーなど販売士資格
 - ・ 研究者や技術者の最新技術や知識を高めるため等の理由で大学で再入学するとか
- (2) 又は、新たな職業に就くための資格取得の為に社会福祉士、介護士、保育士、看護士、の資格取得のために大学や専門学校で再教育を受けています。

日本では、昭和60年に「放送大学」が設立されて以来、多くの大学が社会人入学制度を取り入れるようになってきました。大学にとっては少子高齢化の影響で若者の入学が減り続けており、社会人の入学獲得は大学発展のチャンスと考えると、社会人入学に力を注いでいます。

在学期間を延長して夜間授学とか午前中だけの授業形態をとったりしています。

今日の「リカレント教育」の要因として

経済構造の急激な変化

- ・ 産業用ロボットによる工員の減少
- ・ コンピューター処理による事務員の減少
- ・ 人件費削減のための生産現場の海外移転

グローバル社会における競争激化

- ・ 技術革新による高度な技術知識

不景気による雇用の不安定

- ・ 平成16年3月1日派遣労働法改正等による終身雇用・揺らぎ
(派遣社員204万人、契約社員250万人、フリーター150万人)

新しい分野への転職の為に専門技術の習得の必要性の高まり

四国大学においても最近、看護士、保育士、介護士、等の資格を求めて社会人入学生が増えています。

特に3年前のリーマンショックで多くの離職者が出ましたが、政府がその対策として「離職者対策事業」として大学や専門学校と契約して、介護福祉士養成のため大きな予算を投入してリカレント教育を援助しています。

その内容は、短大の介護福祉科に入学し、2年後の卒業と同時に介護の免許がもらえる制度で、入試は一般生徒とは別枠で離職者対象に30名枠でハローワーク推薦で全員入学できます。

2年間の授業料は全額国の補助

2年間生活費として失業保険にあたる生活補助がもらえる。

という非常におかしい制度である。

(本当に資格を目指す人も、生活費を稼ぐ為の人もいてもわからない)

でも、続かない人もいます。

社会常識がなく自分の思い通りにならないとすぐ怒る者

授業内容にチャチャを入れて授業妨害する者

90分3～4コマ椅子に座っておれない者(毎年2～3名)

全体的には、現在の社会では文系、理系にかかわらず色々な分野でリカレント教育が盛んになってくると思われます。

ニコニコ

石井 正司、田中 義美、森 廣一、横内 優、前田 豊太郎、伊良原 猛

欠席者

小田 教仁、小野 一史、千葉 正樹、戸島 健治、浪越 繁男、林 秀樹、藤田 茂樹、藤野 章二
山内 浩司